

一目瞭然！！ホワイトボードの活用法

当院の超音波診療技術部には16部屋の検査室があり、心臓専用の部屋が7部屋、心臓以外の領域も検査できる部屋が9部屋ある。そして22名の超音波検査に携わる技師が在籍し、日勤中には15名前後で180件前後の検査をこなしている。

こうなると、どの部屋が空いていて使用しているかがわからない状況になってしまう。この状況を打開した方法としてお示しするのがホワイトボードの活用法である。

ホワイトボードには検査室の位置と番号や会議、ポータブル検査 休みのスタッフ欄などがレイアウトされており、使用している部屋にはスタッフそれぞれのマグネットを張り付けている。

こうすることで誰がどの部屋で検査を行っているかや不在者は誰かなどが一目瞭然でわかる。

加えて特殊検査の時間や検査終了予定時間を記すことでスタッフ全員が周知することができ、円滑な検査効率を意識することのできる優れたホワイトボードの活用法である。

